

# 1. 神戸・阪神地域における 現状・課題と政策目標

## 資料 2－3 各地域 目 次

- (1) 概要
- (2) 現状と課題  
(人口・面積、経済・産業、観光、災害、医療)
- (3) 道路をとりまく状況  
(整備状況、OD、交通量、大型車混入率、  
旅行速度、事故率)
- (4) 課題まとめ
- (5) 将来計画
- (6) 政策目標(案)
- (7) 基幹道路の目指すべき姿 (案)

# (1) 概要



【宝塚大劇場】



【清荒神】



【中山寺】



【有馬富士公園】



【王子動物園】



【須磨海浜水族園】



【阪神甲子園球場】



【西宮神社】

## 人口・面積等

- 人口 329.5万人(60%)
- 面積 1,207km<sup>2</sup> (14%)
- GDP 128,364億円(59%)
- 域内市町数 8市1町

## 特産品

イチゴ、ブドウ・ワイン、イチジク、ホウレンソウ、肉用牛、清酒、有馬かご、ケミカルシューズ、ゴム製品、ボルト、真珠製品、鉄鋼、造船等

## 観光

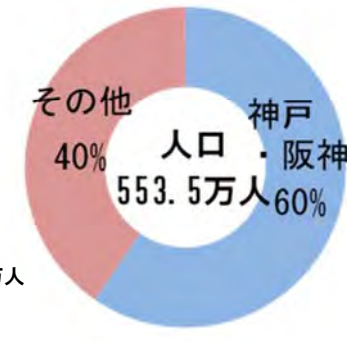
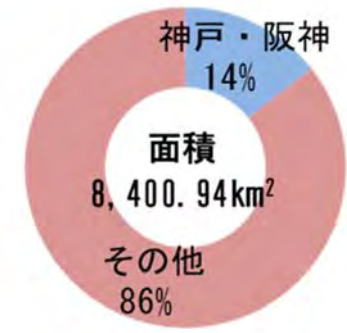
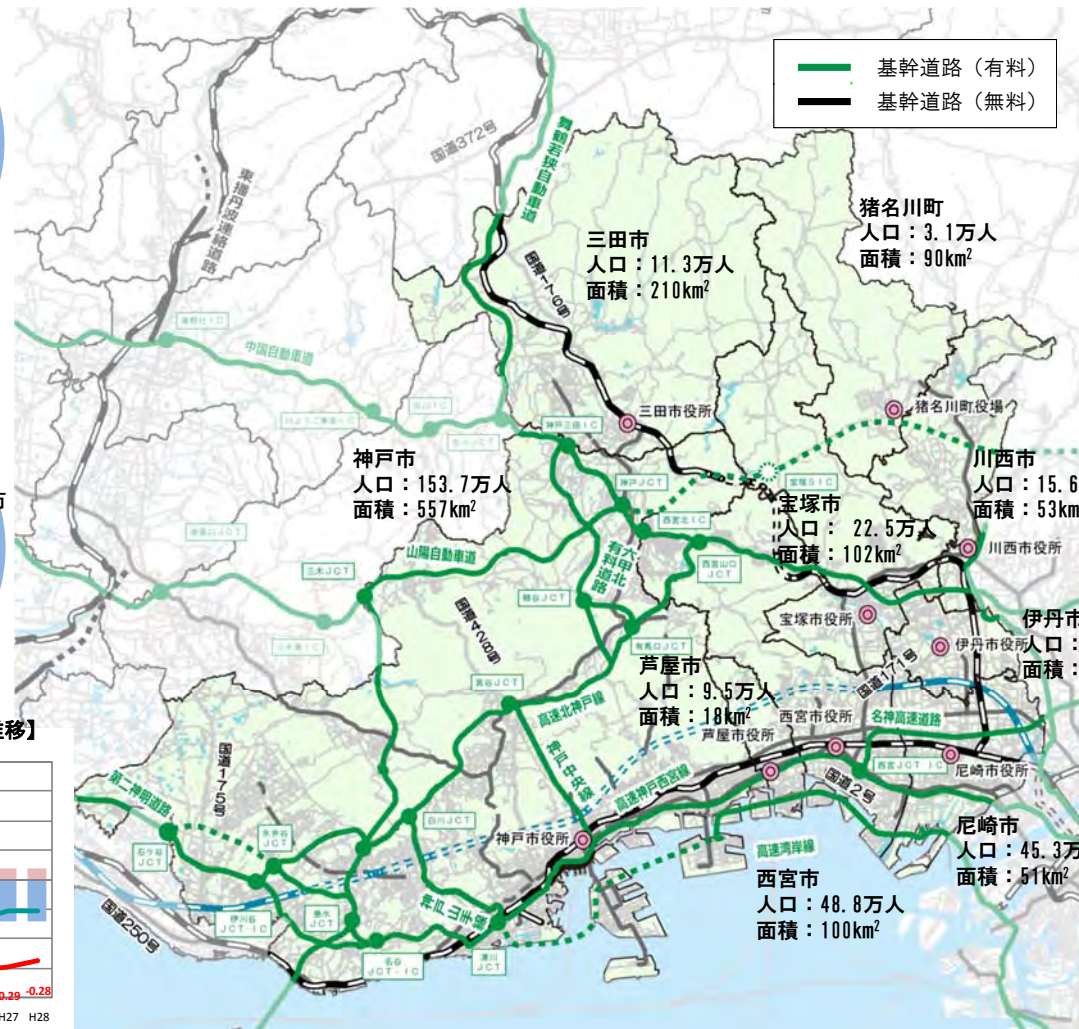
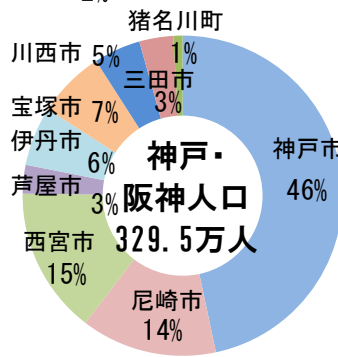
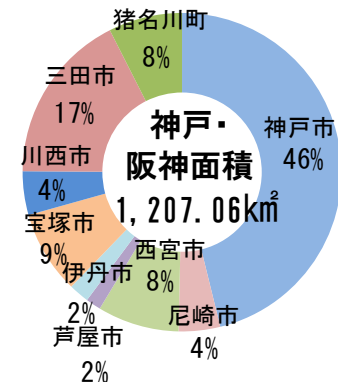
- 観光入込客数 6,758万人
- 主要観光地
  - 阪神甲子園球場(西宮市)416万人
  - 清荒神(宝塚市) 304万人
  - 西宮神社(西宮市) 223万人
  - 中山寺(宝塚市) 132万人
  - 王子動物園(神戸市) 123万人

## (2) 現状と課題(人口・面積)

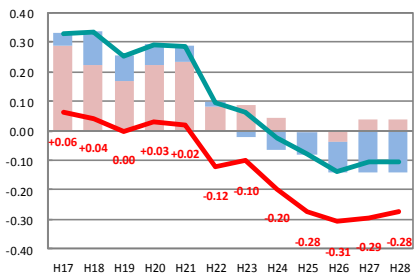
- ◆ 県土の1割強の面積に県人口の約6割が居住
- ◆ 神戸市が面積、人口ともに5割弱を占める
- ◆ 地域内人口は、2040年(平成52年)には平成2年の9割強に減少



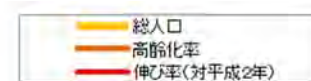
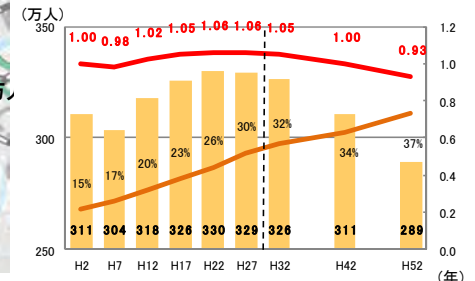
人口減少に備えた定住人口・交流人口対策



【神戸・阪神地域の人口増減率の推移】



【神戸・阪神地域の人口と高齢化率の推移】



出典:<人口>総務省統計局「国勢調査」(平成27年)  
<面積>国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成28年)

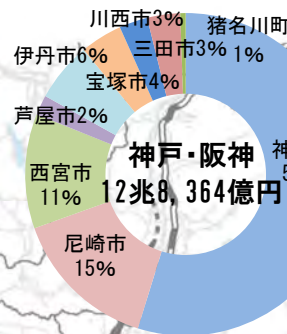
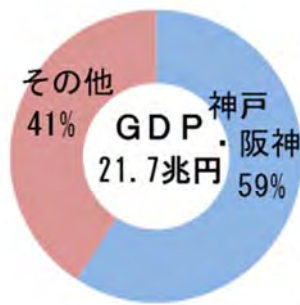


## (2) 現状と課題(経済・産業)

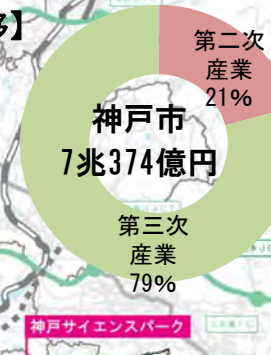
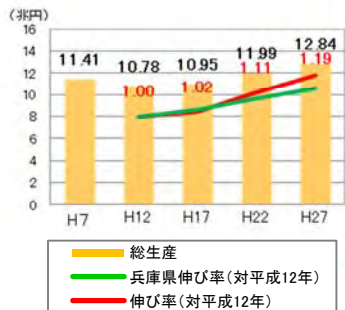
- ◆ GDPは全県の6割弱を占め、増加傾向で推移
- ◆ 三田市、尼崎市で第2次産業の割合が3割から4割と相対的に高い
- ◆ 臨海部、基幹道路・空港周辺に工業団地、物流施設が集積



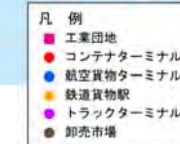
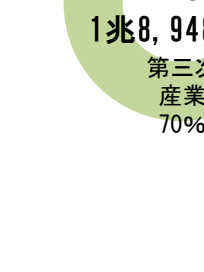
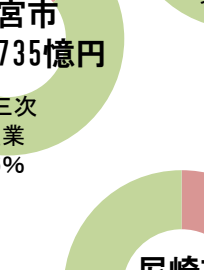
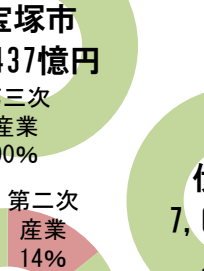
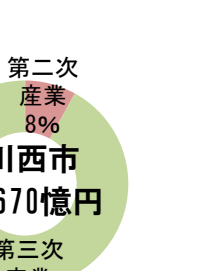
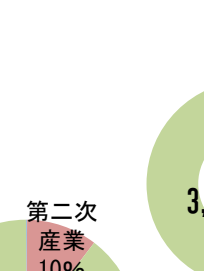
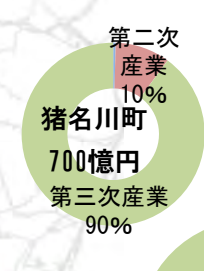
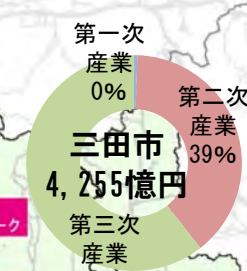
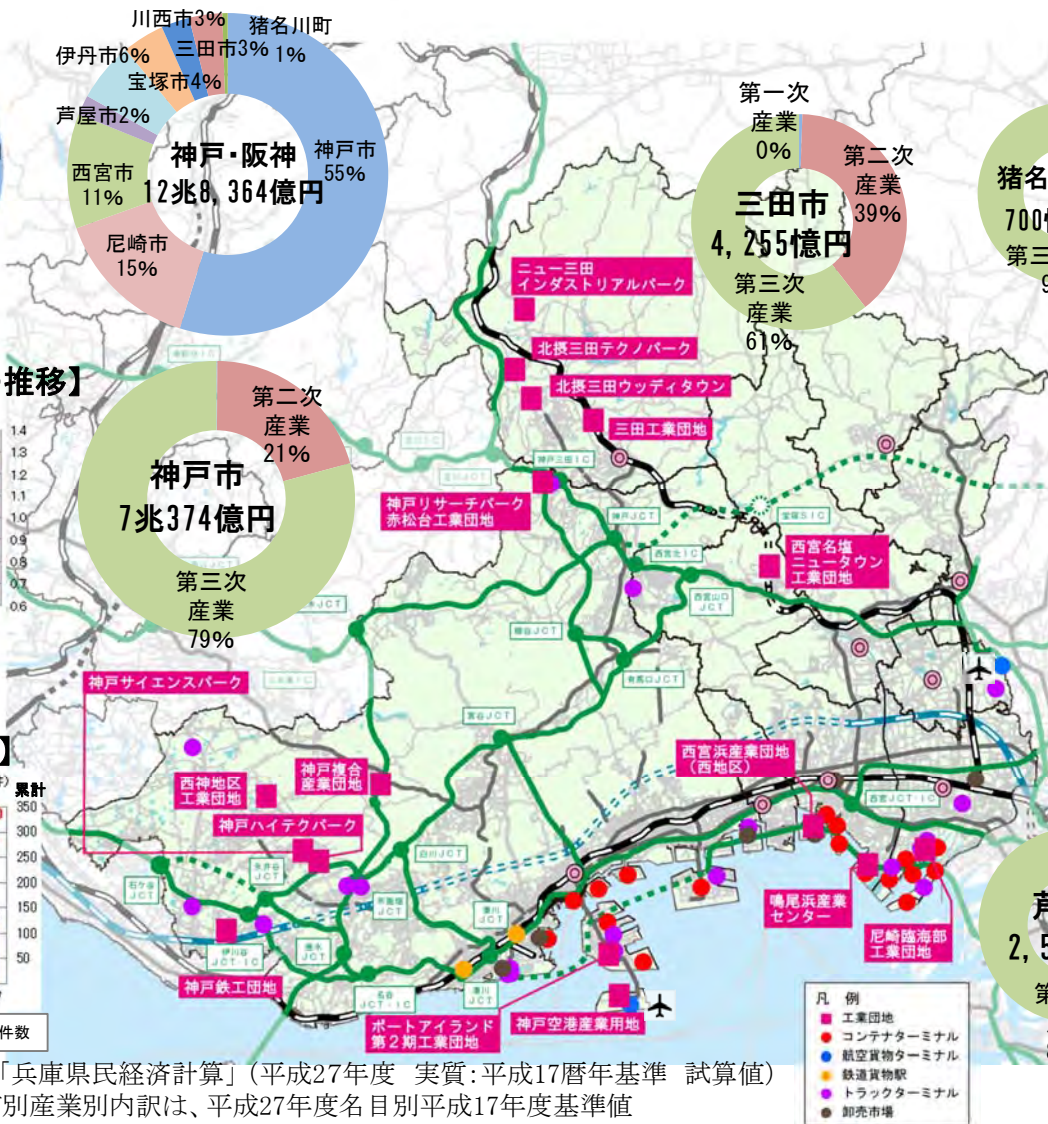
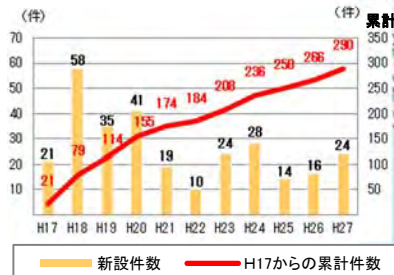
産業の集積や阪神港、  
関西3空港を活かした  
産業活性化



【神戸・阪神地域のGDPの推移】



【工場立地件数の推移】



出典: <GDP>兵庫県統計課「兵庫県民経済計算」(平成27年度 実質:平成17暦年基準 試算値)  
 ※ただし、市町別産業別内訳は、平成27年度名目別平成17年度基準値

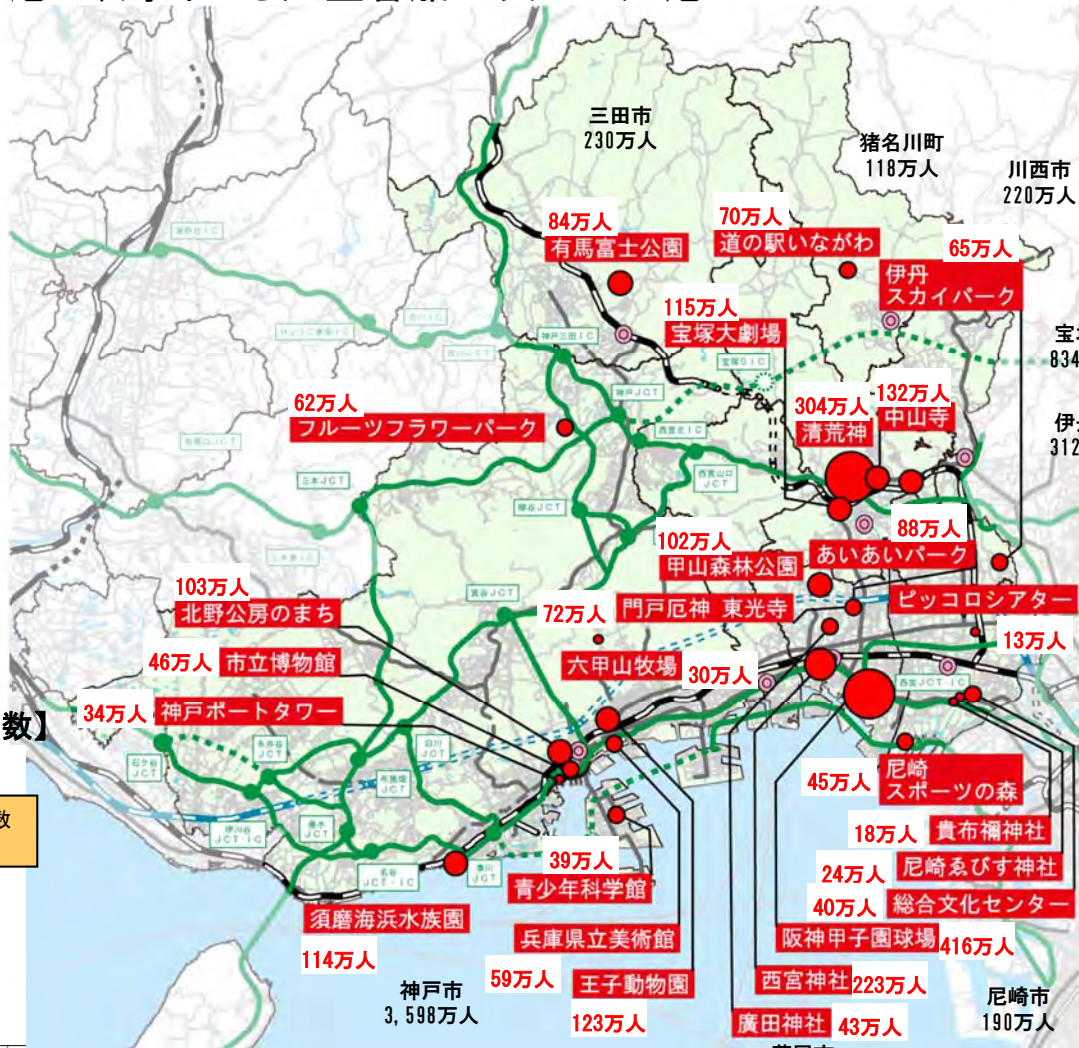
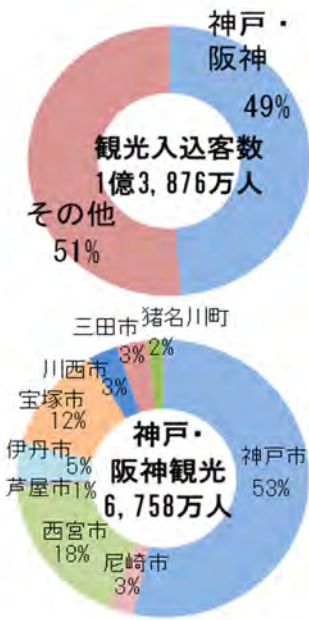


## (2) 現状と課題(観光)

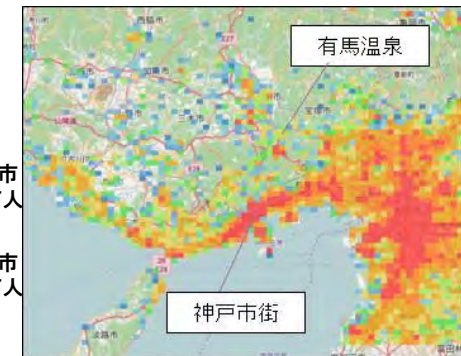
- ◆ 「甲子園球場」や「宝塚大劇場」など多様な観光地への観光客は、年間7,000万人弱で全県の約5割。近年は増加傾向で推移
- ◆ 神戸市が約5割を占めているほか、西宮市、宝塚市が多い
- ◆ 近年は神戸港に、海外から大型客船が次々に入港



ひょうごゴールデンルートなどの広域周遊ルートや多様な観光資源を活かした観光振興



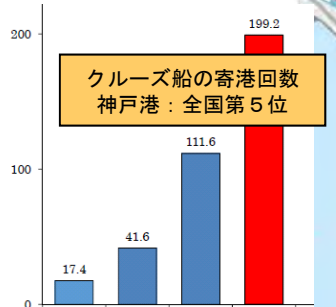
【外国人滞在メッシュ】



【神戸・阪神地域の観光入込客数の推移】



【クルーズ船寄港回数】



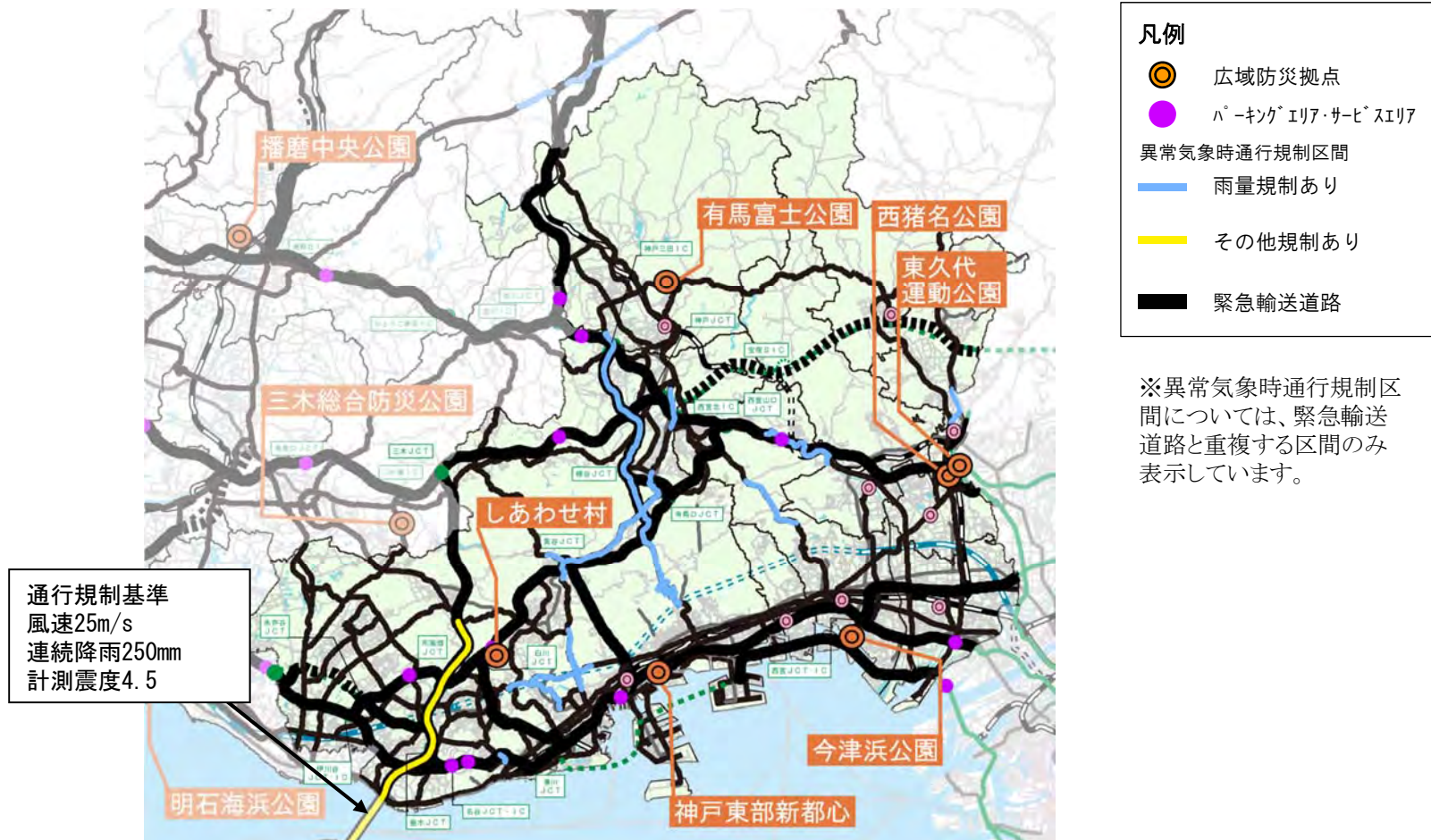
出典：＜観光入込客数＞兵庫県観光政策課「兵庫県観光客動態調査報告書」（平成27年度）  
＜クルーズ船＞国土交通省「記者発表資料」（平成29年1月17日）



## (2) 現状と課題(災害)

- ◆ 地域内に6箇所の広域防災拠点が点在
- ◆ 災害発生時に通行不能となる可能性の高い異常気象時通行規制区間が多いが、緊急輸送道路ネットワークのリダンダンシーは確保

### <緊急輸送道路ネットワーク>



出典: <異常気象時通行規制区間>兵庫県道路企画課  
「H27全国道路・街路交通情勢調査」より、雨量・雪・その他規制区間および冬期通行不可区間を表示

## (2) 現状と課題(災害:南海トラフ地震による浸水想定区域)

- ◆ 阪神高速神戸線、湾岸線が浸水想定区域内に入る。兵庫県内では、出入口への浸水が想定されるが、本線についての浸水は想定されていない。



出典: <浸水想定区域図>南海トラフ巨大地震津波浸水想定図(兵庫県)

出典: <阪神高速出入口浸水想定マップ>阪神高速HPより



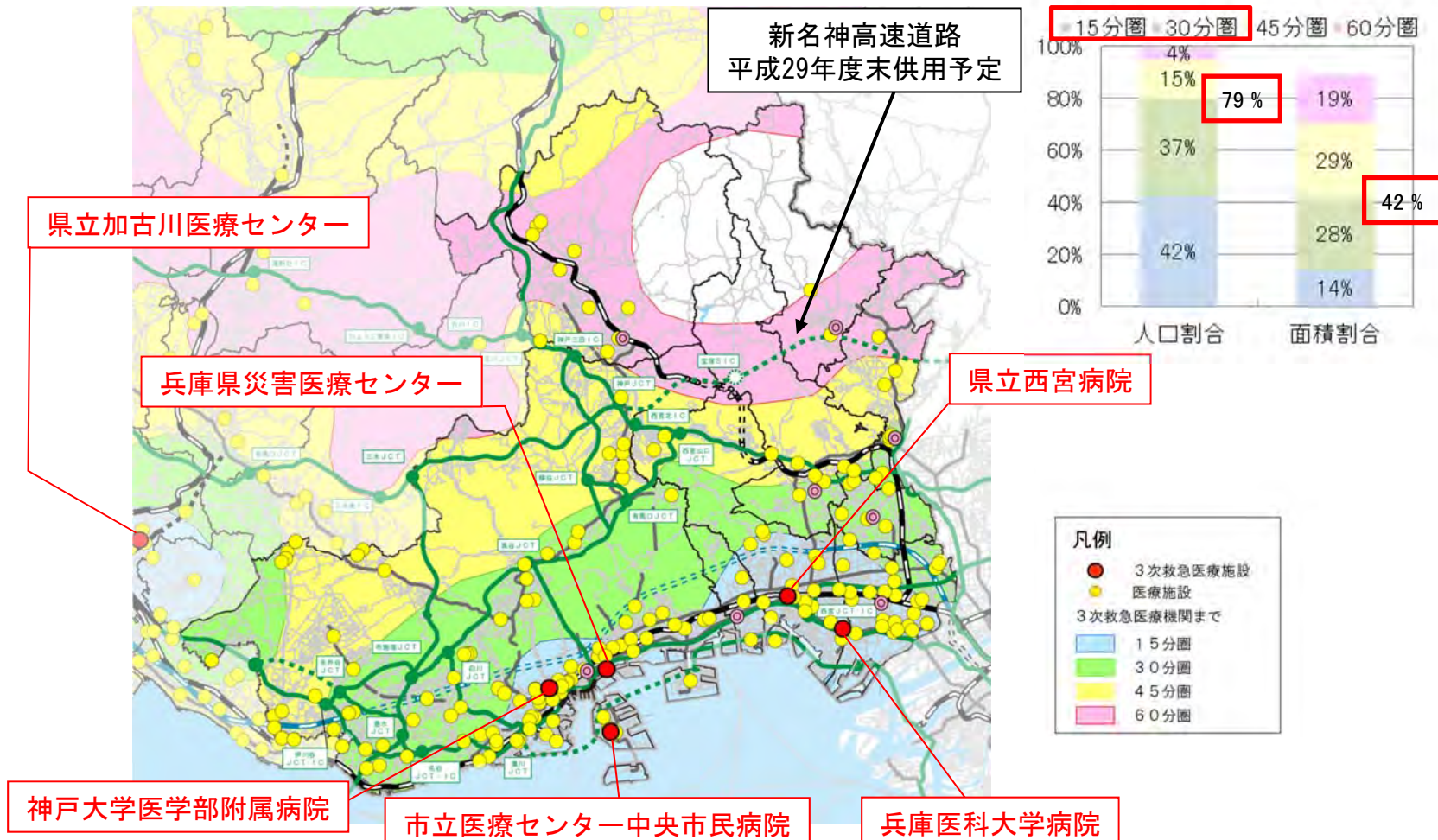
## (2) 現状と課題(医療)

- ◆ 地域内には5つの3次救急医療施設が、臨海部に集中して立地
- ◆ 到達に30分以上かかるエリアが北部・中部で多く存在。60分以上かかるエリアも北部で一部存在



北部など、3次救急医療施設まで時間がかかる地域の速達性の強化

### ＜神戸・阪神地域の3次救急医療施設までの等時間圏図＞



※平成27年全国道路・街路交通情勢調査の道路網で推計  
 距離:実測距離 速度:混雑時平均旅行速度の上り下りで低い速度

### (3) 道路をとりまく状況(整備状況)

- ◆ 神戸・阪神地域の基幹道路は東西道路を優先に、40年前より整備が進んでいる。

#### S50 (約40年前)

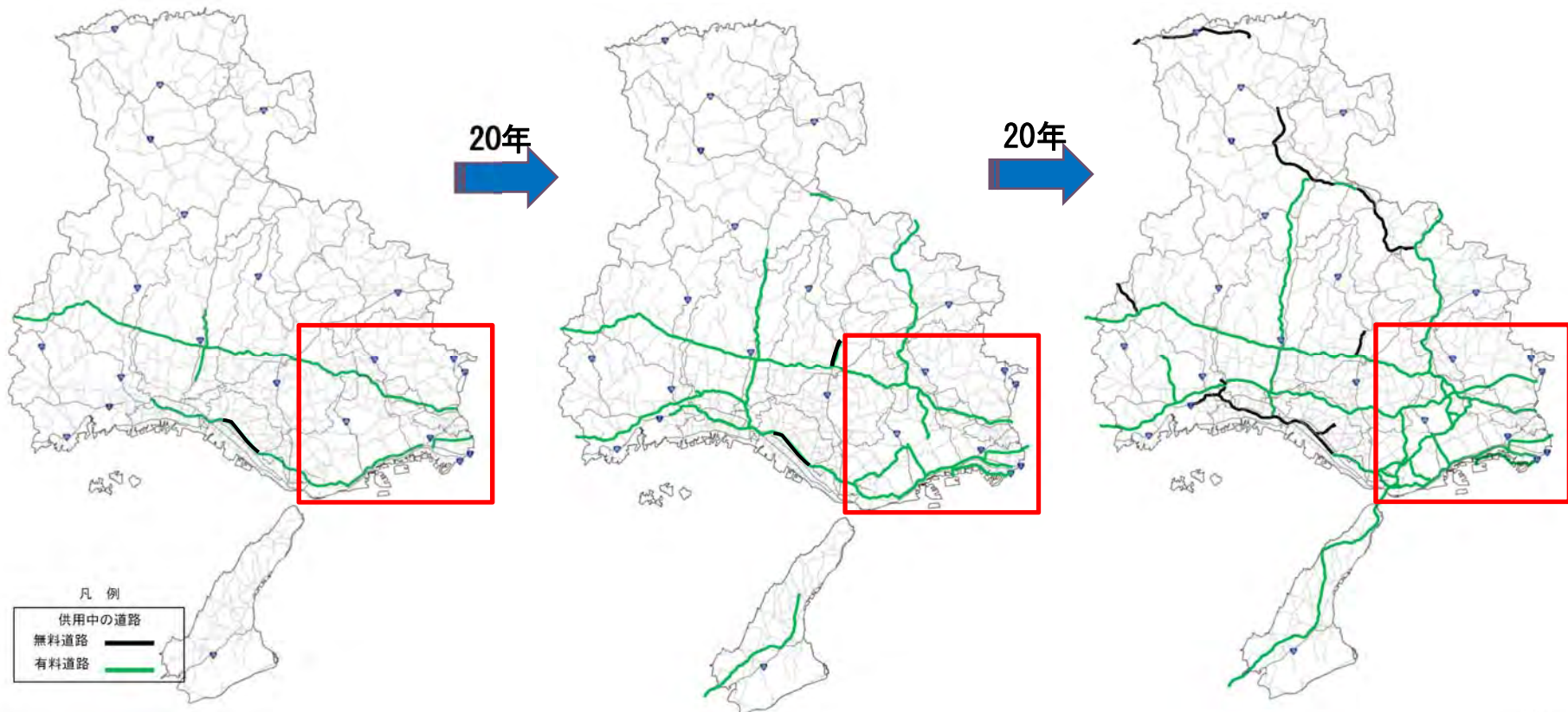
- ・ 中国道、阪高神戸線、第二神明、国道2号BP等の東西ネットワークが整備

#### H7 (約20年前)

- ・ 山陽道姫路以西、舞鶴若狭自動車道等の東西、南北ネットワークの整備が伸展

#### H29 (現在)

- ・ 北近畿豊岡道、山陰近畿自動車道等の県北部のネットワーク整備が伸展

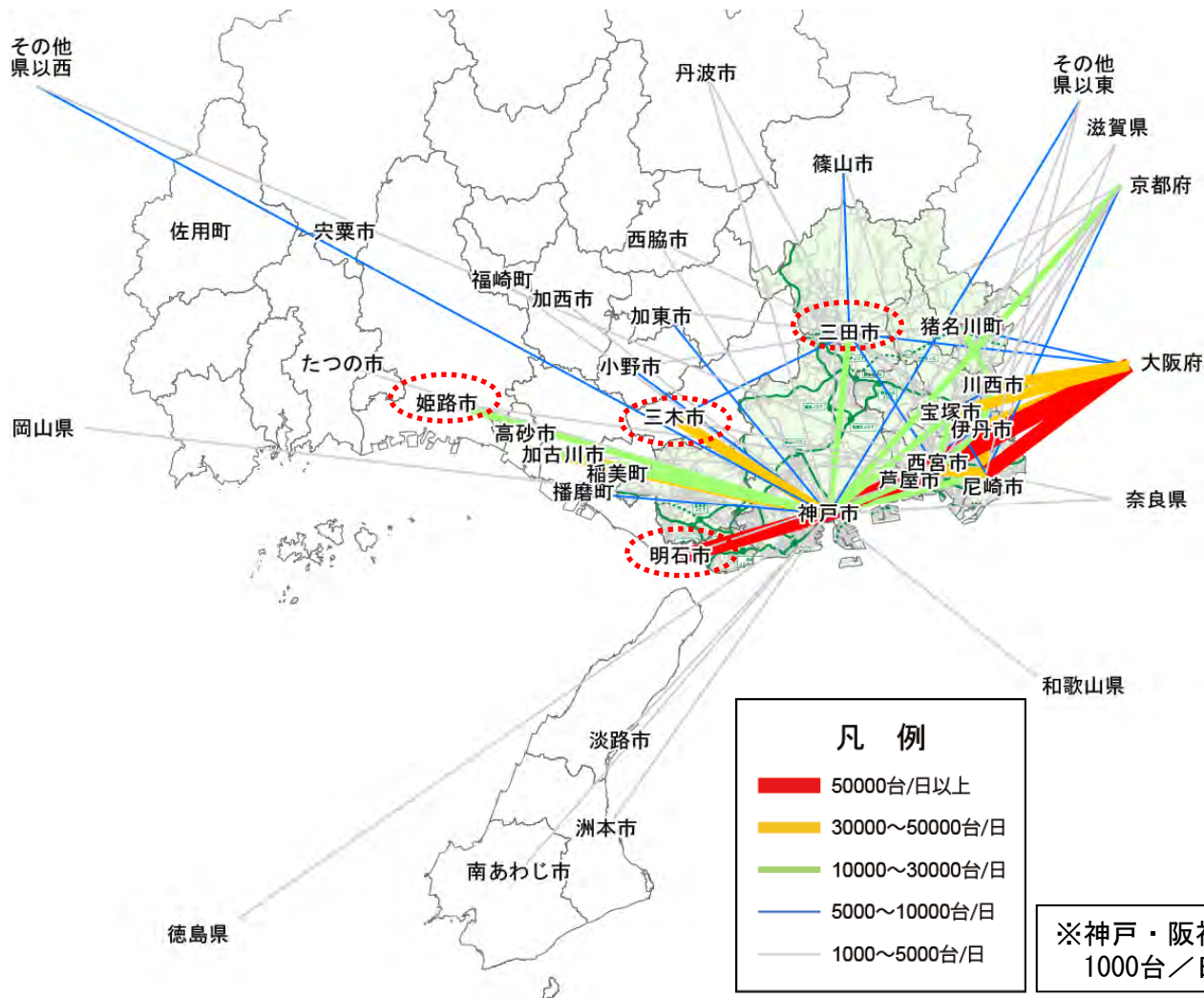




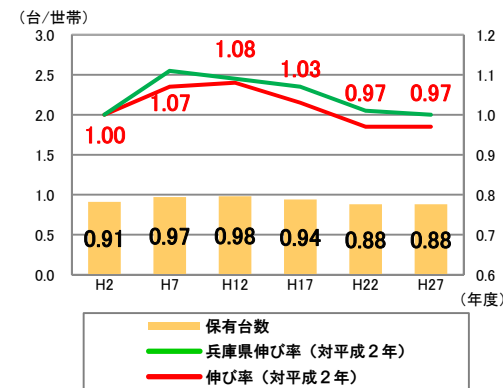
### (3) 道路をとりまく状況(自動車OD流動)

- ◆ 臨海部に大きな東西方向の流動がある
- ◆ 神戸市を中心として、姫路市や明石市、三木市、三田市など放射状に流動が発生
- ◆ 大阪府境の市町は大阪府との流動が多い

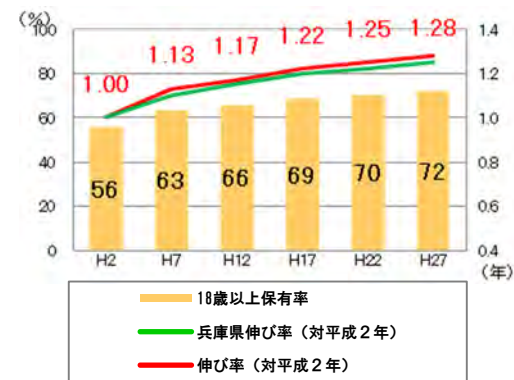
大きな交通流動があるが  
基幹道路がネットワーク化  
されていない区間への対応



【神戸・阪神地域の自動車保有台数の推移】



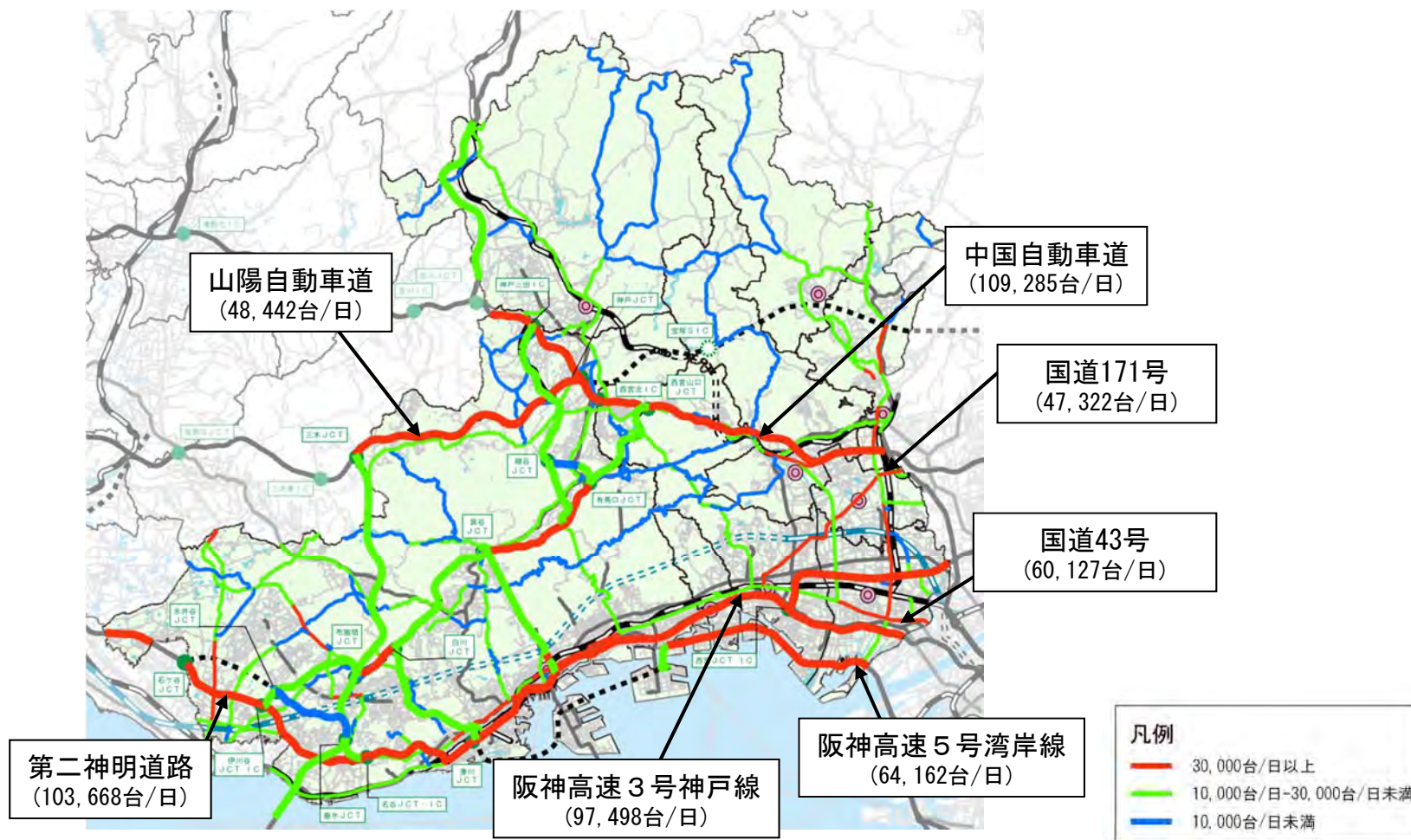
【神戸・阪神地域の免許保有率の推移】



※神戸・阪神地域関連流動の内、  
1000台/日以上流動のみ表示

### (3) 道路をとりまく状況(交通量)

- ◆ 中国自動車道や第二神明道路は10万台/日以上、阪神高速3号神戸線等でも10万台/日近い交通があり、東西基幹道路の日交通量が多い
- ◆ 阪神地域の沿岸部では、一般道路の国道3号で6万台/日を超える交通がある





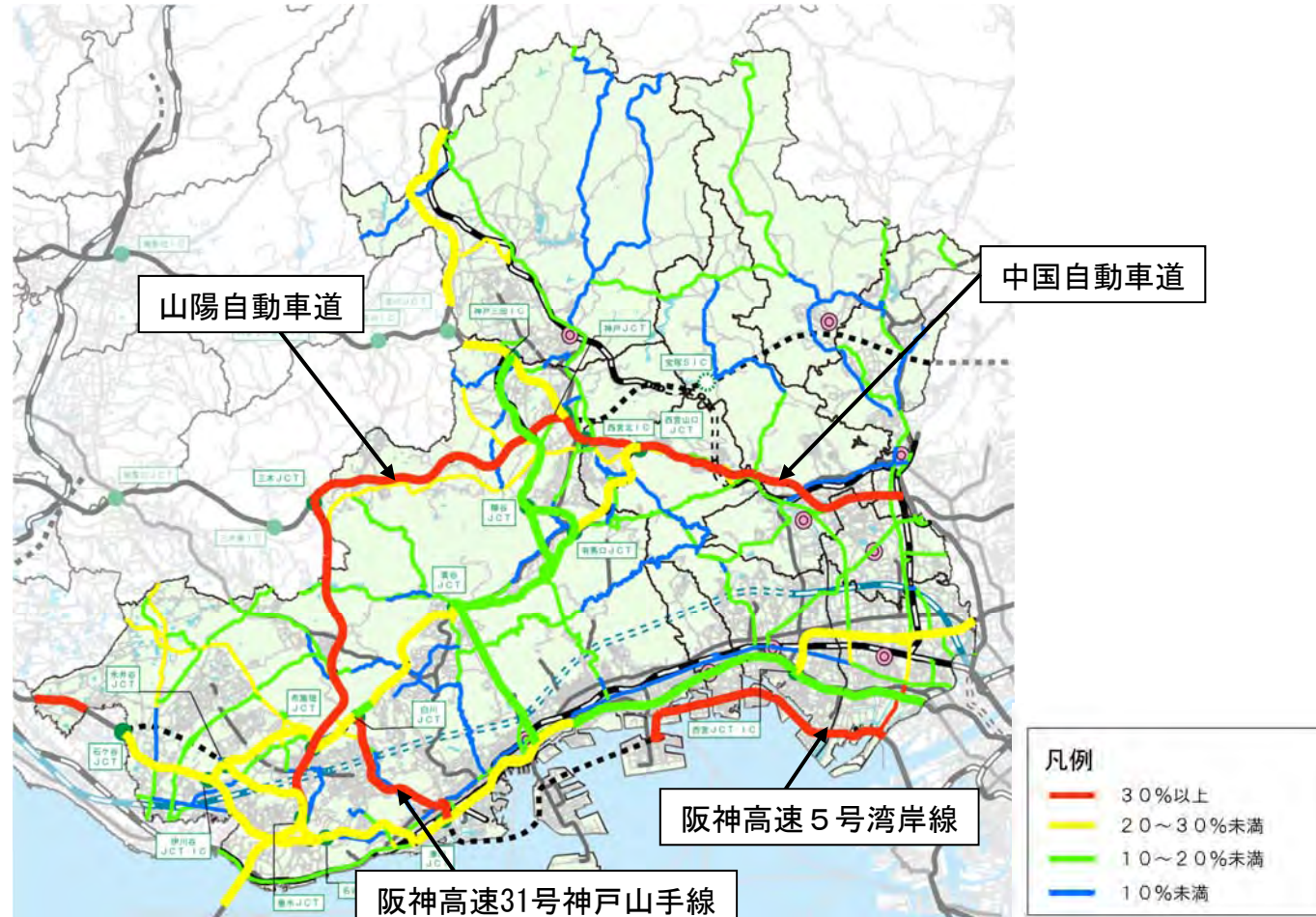
### (3) 道路をとりまく状況(大型車混入率)

- ◆ 阪神高速5号湾岸線、阪神高速31号神戸山手線、中国自動車道、山陽自動車道などの基幹道路で、3割を超える大型車が利用
- ◆ 一般道路の一部で大型車が3割を超える区間が存在



一般道路で大型車混入率が高い区間への対応

大型車混入率	
県平均	
主要地方道	: 13%
国道	: 18%
高速	: 34%

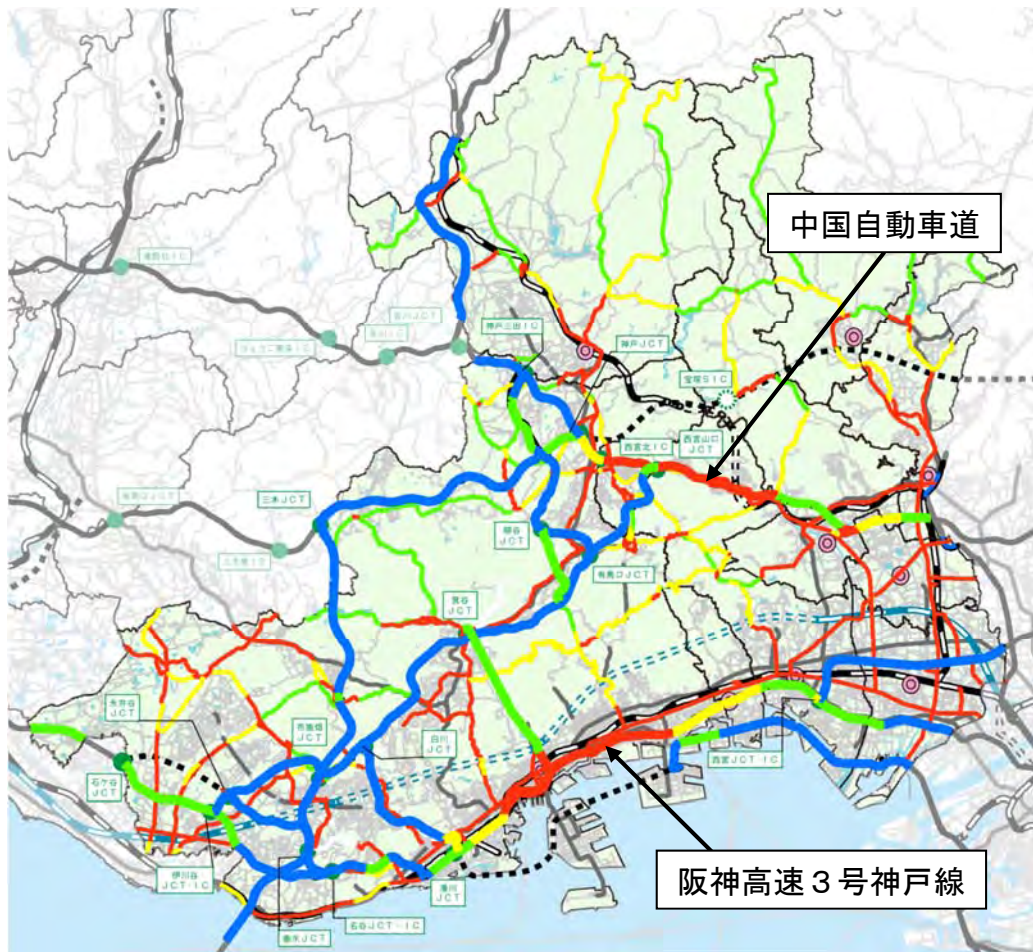


### (3) 道路をとりまく状況(ピーク時旅行速度)

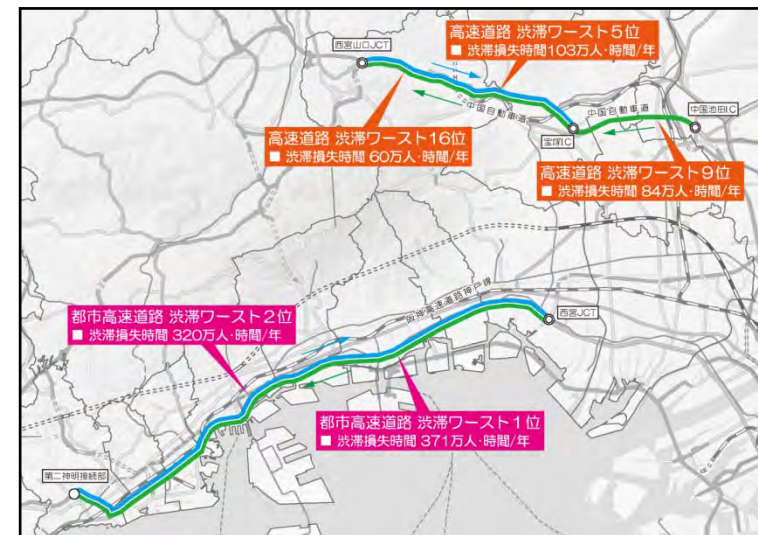
- ◆ 多くの基幹道路では60km/h以上の速度が確保されているが、**阪神高速3号神戸線**や**中国自動車道**で**30km/h未満の区間が存在**
- ◆ 一般道路では市街地を中心に速度が30km/h未満の区間が存在



渋滞全国ワースト1の**阪神高速3号神戸線**など  
**東西基幹道路の渋滞緩和**



#### <兵庫県内の渋滞ワースト30位までの区間>



出典:国土交通省「平成28年 年間・GW期間の渋滞ランキング」





### (3) 道路をとりまく状況(事故率)

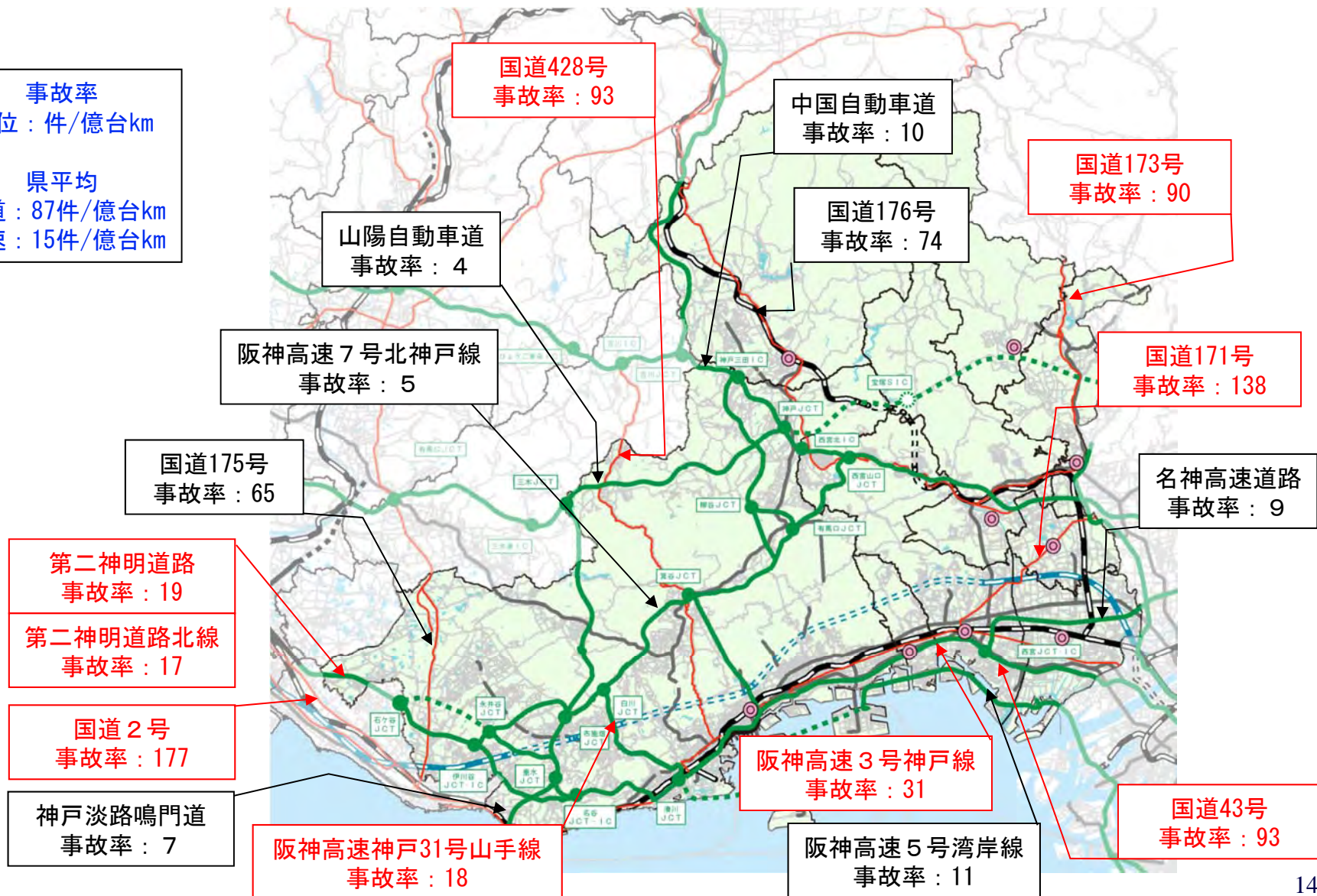
- ◆ 基幹道路では、阪神高速3号神戸線の事故率が高い
- ◆ 一般道路では、国道2号、国道171号の事故率が高い



事故率が高い区間への対応

事故率  
単位：件/億台km

県平均  
国道：87件/億台km  
高速：15件/億台km



## (4) 神戸・阪神地域の課題まとめ

項 目		課 題
地域の課題	人口減少対策	人口減少に備えた定住人口・交流人口対策
	産業活性化	産業の集積や阪神港、関西3空港を活かした産業活性化
	観光振興	ひょうごゴールデンルートなどの広域周遊ルートや多様な観光資源を活かした観光振興
	地域医療の充実	北部など3次救急医療施設への到達に時間がかかる地域への速達性の強化
道路の課題	交通需要・渋滞	大きな交通流動があるが基幹道路がネットワーク化されていない区間への対応 阪神高速3号神戸線など交通集中による著しい東西基幹道路の渋滞緩和
	安全性	事故率が高い区間、一般道路で大型車混入率が高い区間への対応



## (5) 神戸・阪神地域の将来計画

項目	地域の将来像
人口減少対策	○まちの賑わいづくりに繋がる交流人口拡大対策（県地域創生戦略神戸版）
産業活性化	○「モノづくり」先進地域としての戦略の促進、都市近郊の優位性を生かした農林業の振興など産業の活力を高める（阪神地域ビジョン）
観光振興	○自然や歴史、文化などの観光資源を活かしたまちの賑わいの創出（県地域創生戦略神戸版） ○伊丹空港や新名神高速道路等の交通基盤と地域資源を活かしたツーリズム等の展開による交流人口の増加（県地域創生戦略阪神北県民局）
災害への備え	○南海トラフ巨大地震などの自然災害へのハード・ソフト両面での防災・減災対策への取組（県地域創生戦略阪神南県民センター）

## (6) 神戸・阪神地域の政策目標(案)

地域の課題	道路の課題	将来像	意見聴取
-------	-------	-----	------

項目	政策目標 (案)	基幹道路の 目指すべき姿 (案)
人口減少 対策	○県内外の各地域との移動時間の短縮や 走行性の向上	⇒神戸からの放射状路 線と神戸・阪神地域 の環状路線の形成  ⇒神戸・阪神地域～播 磨地域間のダブル ネットワークの確保  ⇒空港・港湾との連絡 の強化につながる ネットワークの拡充
産業活性 化	○東西基幹道路の著しい渋滞の解消によ る物流機能の強化 ○阪神港・関西3空港へのアクセス強化	
観光振興	○観光施設へのアクセス強化や広域周遊 ルートの利便性向上	
災害への 備え	○南海トラフ地震等の大規模自然災害に 備えた着実な対策の実施	
地域医療 の充実	○3次救急医療施設への速達性の確保	



# (7) 神戸・阪神地域の基幹道路の目指すべき姿(案)

- 神戸からの放射状路線と神戸・阪神地域の環状路線の形成
- 神戸・阪神地域～播磨地域間のダブルネットワークの確保
- 空港・港湾との連絡の強化につながるネットワークの拡充

- ⚓ 港湾
- ✈ 空港
- 🏥 3次救急医療
- 📍 広域防災拠点
- 主要観光地

